

ごみ組成調査について(平成26年5月15日～5月21日・目黒清掃工場にて)

本調査は区内の家庭から排出されたごみの組成を調査することにより、分別状況や排出割合を分析し、今後の排出指導や新たなごみ減量施策を検討する基礎資料とすることを目的に実施した。



①調査対象集積所から1カ所、可燃ごみは200kg・不燃ごみは100kgのサンプルを清掃工場に搬入。



②単身向け集合住宅のサンプルごみ。



③1個ずつ、ごみの重さを量ります。



④作業台で袋を1個ずつ開けて中身を分類します。



⑤作業員が、それぞれ分類ごとに分けていきます。



⑥分類されたものは、それぞれ袋に入れて計量します。



⑦1日の作業が終わり可燃ごみは、工場のごみバンカに捨てます。